



2017年4月12日

各 位

会社名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号8267 東証第一部)
問合せ先 執行役 環境・社会貢献・PR・IR担当 三宅 香
(電話番号 043-212-6042)

イオングループ中期経営計画（2017年度～2019年度）について

イオン株式会社は、2017年度～2019年度における中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

中期経営計画の主要改革

「既存事業の収益構造改革の完遂と新たな成長に向けたグループ構造改革」

1. 既存事業の収益構造改革の完遂
 - ・イオンリテール株式会社と株式会社ダイエーの収益構造改革
2. 新たな成長に向けたグループ構造改革
 - ・グループ事業構造の改革
 - ・事業基盤の刷新

以 上

2017年度～2019年度 中期経営計画

イオン株式会社

2017年4月12日

<アジェンダ>

1. 中期経営計画の主要改革
2. 中期経営計画のロードマップ
3. 主要改革の概要
 - 1) 既存事業の収益構造改革を完遂
 - ① イオンリテール・ダイエー収益構造改革
 - 2) 新たな成長に向けたグループ構造改革
 - ① グループ事業構造の改革
 - ② 事業基盤の刷新

1. 2017年度～2019年度 中期経営計画の主要改革



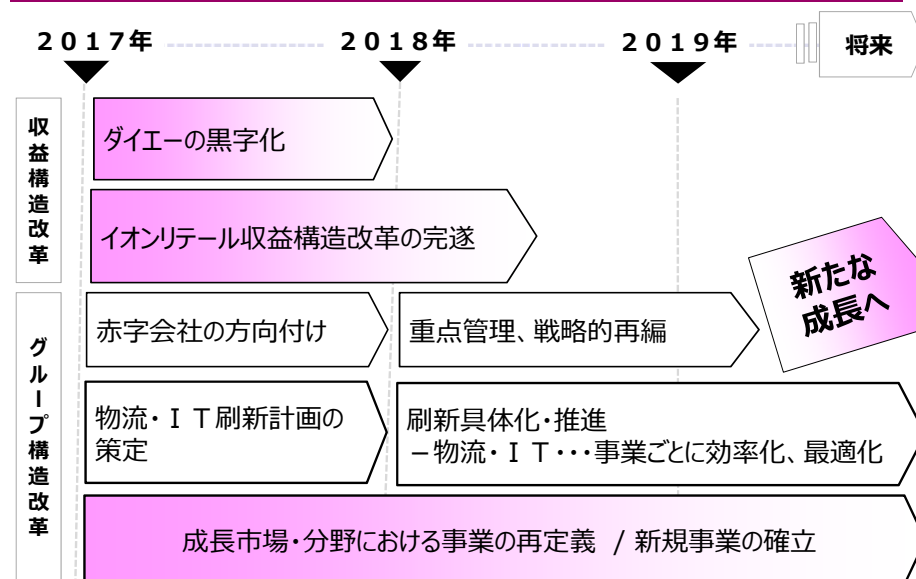
1. 既存事業の収益構造改革を完遂

- ① イオンリテール、ダイエーの収益構造改革の完遂

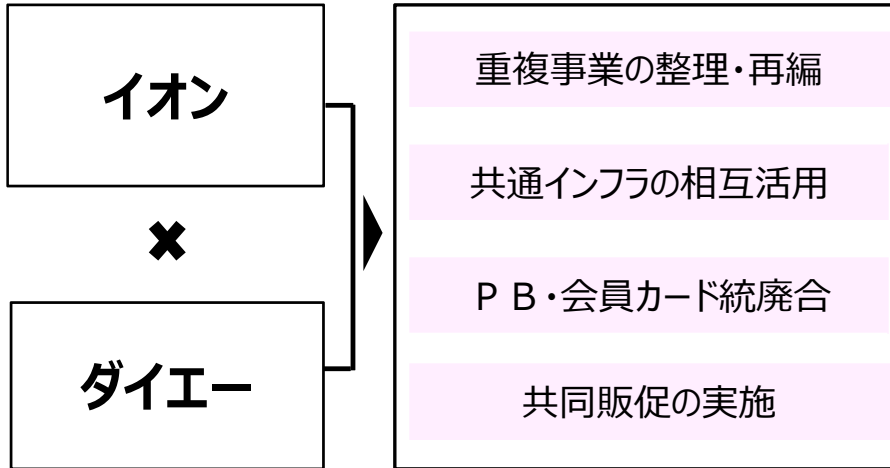
2. 新たな成長に向けたグループ構造改革

- ① グループ事業構造の改革
- ② 事業基盤の刷新

2. 中期経営計画のロードマップ



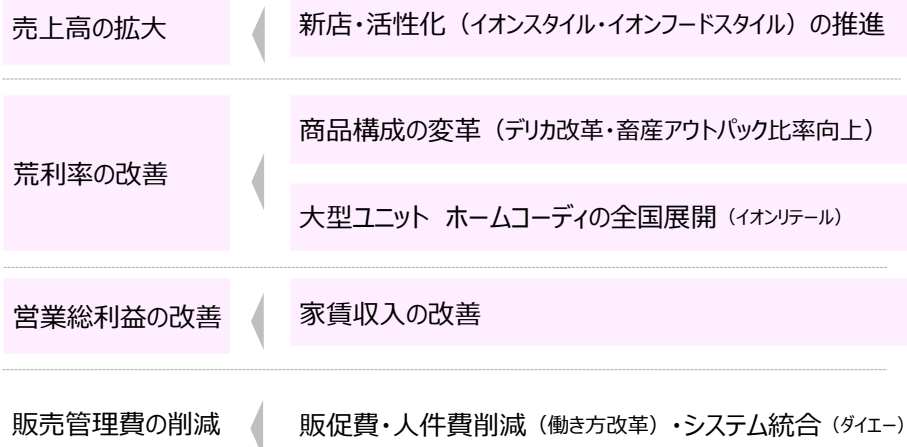
3. 既存事業の収益構造改革の完遂



3. イオンリテール・ダイエーの収益構造改革



中期3か年において完遂させ、安定的に利益を創出できる事業構造へ



3. グループ事業構造の改革



それぞれの地域・事業においてNo.1の企業の集合体へと変革

既存事業の再定義・事業分野の見直し

グループ企業の統合・分割・再編

地域を軸に規模の優位性と地域密着を両立

ディベロッパー、総合金融、ドラッグ・ファーマシー事業の進化・革新

「エンターテインメント」「ウエルネス」「ヘルスケア」をはじめとするサービス分野・市場における取り組みの強化

グループの新たな収益の柱としてのディスカウント事業の確立

赤字企業の戦略的整理・統廃合

3. 事業基盤の刷新



中長期視点に立った改革を推進し、事業基盤を刷新

6つの改革領域

IT改革

お客さま

店舗

商品

後方業務

デジタル

物流

4つの改革領域

物流改革

調達・在庫

センター・物流網再編

センター・店舗オペレーション

PC・カミサリ

3. 事業基盤の刷新



物流、I T改革は、外部リソースも活用し、事業単位に必要な基盤の検討を行い、事業特性に最適な物流、I T基盤を構築する

2020年以降の社会とお客さまに対応した次世代型 I T・物流へ刷新

